



注
本欄は讀者諸氏の利用に提供す、治安と風俗とを害し又は人身攻撃に渡らざる限り奇想天外的の寄稿を望む、一文は四百字位にて取捨は編輯子に一任、原稿は道路の改良編輯部宛のこと。

二千六百年記念事業

を意義あらしめよ

皇紀二千六百年記念事業として意義あらしめよ、一時的な御祭騒ぎなものであつてはならぬ、鹿兒島縣では各種の計畫を綜合取捨選擇強化して眞に意義的な事業を決定すべく特別委員會を設置したが其の事業の一として霧島國立公園道路を温泉地帯から韓國岳と中岳間の低丘陵部を横斷し鹿兒島と宮崎を聯絡する延長約六里の大ドライブウェイを開鑿しようとするもので總工費約九十萬圓を要するとの見込である。他地方でも此種の事業を旺んに企圖實現せんことを望むものである。

路政春秋

エプロン姿の吊問は 禮裝として受取らるるか

愛國婦人會が數十年前奥村女史に依つて唱道せられ燎原の火の如き勢を以て普及し一時は街頭に綿服姿の老若婦人を見受けられたが何時とはなしに聊か世間から其姿が見られなくなつた。だが婦人の團體が發生し或は軍人婦人會とか衛生婦人會とか或は國防婦人會とか稱せられて居る吾々から見ると廣汎な目的と事業とを經營し得る婦人團體として單一化することが大切ではなからうか。大日本國防婦人會は愛國婦人會の一部としても認め得らるる性質のものである。

る。だが此國防婦人會は昭和七年春の設立であるが今や三百六十萬人の會員を獲得したと傳へられて居る。其のエプロンに標識の扮裝姿は心が引きしまる。街頭に其のエプロン婦人が群集すると何か有意義な時間を持つと云ふことになり服裝から來る甲斐々々しい氣持ちの爲に會員としての自覺子會長は放送された。併し葬儀の席などにエプロンたすきがけの姿で臨席するのはどうだらうか。而かも街頭に出て葬列を見送るとは何日何時之れが禮裝と認められたのか我國特有の禮裝として考へされざる姿ではなからうか之れ行き過ぎた時弊の一つではあるまいか。

一七九

地球の内部の構造が

知りたい

吾々の社會性に適應せしむる事象のひとして交通機關たる道路の改良が宇内に通じての今日の問題である。産業上から國防上から將又生活上から地球の表面に道路を縱横無限に依らなければならぬ。此道路事業の擴張發展が好ましき希望であると同時に其の不完全が大なる惱みであるが地球の内部構造はどうであるか。直接表面上の事業に關係はないが大に知りたき問題である、だが地震の影響を考ふるときにあなたがち無用な慾求ではない。最近北米ワシントン、カーネギー研究所のエル・エツチ・アダムス博士の發表せられたと傳へらるる處を摘記すると次の通りである。

地球の最内部は華氏千度を越える高温であるが、嘗て考へられてゐたやうに決して融解してはゐない。

それは地球の核心では一吋平方四千七百萬ポンド（一ポンドは約百二十匁）といふ想像出來ない程の、すさまじい壓力を受けてゐる爲に、融解してゐないのである。

地球は丁度ベイスボールの用球のやうに三つの同一中心を持つた三層から出來てゐる。即ち、ベイスボールの球のゴムの心の入つたところは地球の中心に相當してゐて恐らく鐵或は鐵とニツゲルから出來てゐる部分で、この金屬の巨大な塊は剛體といふよりか形の變り得るもので磁性を持つてゐない。

次はベイスボールの球では糸の巻き付けてある層に譬へられる部分で、この地球の中間層は主としてマグネシウムと珪土から構成されてゐてそれを岩石學者は通常橄欖岩と稱してゐるのである。

最後のものは、球の表面の革で包まれた部分に相當するわけで、他の部分に比し

一八〇
て薄く所謂地殻をなしてゐる。

この地殻は二重になつてゐて外層は主として花崗岩より内層は主として玄武岩より出來てゐる。以上がアダムス博士の講演の核心であるが地球内部構造を推定する際學者の利用する方法としては、地球最外の數千フィートは山脈や峽谷の裸出面の觀察や、火山の噴出物の調査隕石の分析によるが、最近は特に遠距離地震計に記録された地震波の比較研究から進んで行く方法が用ゐられてゐる。

即ち、これは、地震の波動が地球内部から傳はつて來る割合や、傳はる際の種々の障害から推測して物質の種類及びそれ等の物理學的狀態を知らうとするものであるとのことである。

信濃の太古は鯨群の

遊泳地？

日本本土の中春を形つくつておる長野縣

は信濃の國も五百萬年前は海洋で鯨群の遊泳地であつたと思はせらるるのは同國東筑摩郡會田村で護岸工事の爲村有林の刈取中發見せられた大鯨の化石骨は第二紀層の泥中にあつて少くとも五百萬年を経たものと推測せられたが頭部は惜しくも工事中破損された脊骨の一關節の長さを二十センチで十關節と肋骨四本を原形のまゝ現はして居り岩石中に埋つて居る部分は完全と見られ全身長四十呎と推定された。從來の我國で發見された鯨及マンモス等の骨や化石で完全なものはなく今回の分は稀有のものと言はれて居る。天變地異、桑海の變の甚大さが想像され雀蛤となることもあながち不合理ではないと思はるるが現在の人類は未來に至つて何に變するにや。

經濟更生讀本を彩る

十歳の少女

非常の時局と唱へらるる今日經濟更生に

路政春秋

反逆するものゝ少からざるのに之れは實に有聲男子も赤面さるるのは神奈川縣で經濟更生村と指定された上郡金田村尋常二年の鈴木美智子嬢（十歳）の作文である。夫れはこうである。

けいざいかうせい

私の村は、けいざいかうせい村になりました、たくさんのお金をかりて、村中の人が大へんこまつてゐられるのだとおとうさんがいばれましたどうしたらそのお金をおかへしできるかとそんちやう小さいものからおとしをとつたおぢいさんやおばあさんまで、こゝろを一つにしてむだをはぶいてお金をおかへしよてあかるい村をつくるのです。私は一本のえんぴつ一枚の紙もたいせつにしよと思つてをります。（原文のまゝ）

そぞろに徳川時代の松平樂翁公を偲はさる一文である。

道路の鋪裝我意を得たり？

栃木、茨城、埼玉の三縣道路改修鋪裝期成同盟會が形成せられ一月十七日發會式を擧げて貴衆兩院に次の如き請願書を提出することとなつたと聞く善哉善哉。

國道四號線は帝都を發し埼玉、茨城、栃木を経て奥羽地方に達する産業並に軍事上の主要幹線にして栃木縣下にては那須、鹽原、日光の各御用邸に達する唯一の道路なり、近來東京方面よりの自動車交通頻繁にして交通量は昭和八年の一・六倍三・五倍の増加を示せり、しかるに現在道路の大部分は明治初年開鑿にかゝる砂利道で砂塵のため沿道住民の保健衛生は勿論農作物の被害甚しくまた交通の圓滑をかき産業の進展を阻碍すること夥しい明年度豫算にその改修鋪裝費を計上致されたい、次に日光國立公園は世

界的觀光地として來遊者東洋に冠たりと雖も關係道路は幅員狭く屈曲自動車交通上危險なり特に東京オリムピツクには觀光者殺到しその輸送に困難を來すは明かにして國庫においてもその改修鋪裝費につき補助費を計上せられたい。

妻は娼婦か夫の謎か

神近市子板垣直子兩女と山川菊榮女との論争は對岸の火災視する譯には行かぬ、其の結論如何は家庭鬭争の根本となるので率ゐては奉公的活動に一大障礙を興ふる事となる大問題であるT A新聞に公にせられた山川菊榮女史の所論をかゝげて検討の資に供する。

日本評論新年號の座談會で、神近市子氏も板垣直子氏も夫の收入で生活する妻はみな娼婦だと簡単に認めて居られる。果してさうだとすれば、家事も育児も他人任せで他人の勞働に寄生し乍ら、獨立

の財産をもつ有閑婦人は娼婦でなく、家族のために必要な勞働に服して職業に割く時間もなく、勿論財産収入もない勤勞階級の妻はすべて娼婦だといふことになりはしないか。妻の家庭勞働は商品價値を生産せぬ。商品價値を生産しないものはどんなに人間の生活に必要でも個人に經濟的獨立を齎さないのは、資本主義經濟の建前であるか、これが果して正しいことか。個人の何倍もの勞働をする妻が他人のためでなく、自分の家族のために働くが故に報酬を要求せず、それ故に獨自の收入を伴はぬからとて性の取引によつて生活する娼婦と同視されてよいものか。もとより妻が職業をもつ事は歓迎すべきだがそれを困難にするあらゆる條件の働いてゐる社會で、職業をもたぬ妻をすべて娼婦呼ばはりするのは余りに形式的機械的な資本主義的偏見であり、婦人の賃銀勞働をその解放と見誤まるブルジ

ヨア的フェミニズムにすぎない。妻が家庭を維持するに必要な勞働を分擔する限り夫の收入は同時に妻の收入であり、それは夫妻協力の果實と認めらるべきである。確かに娼婦的存在にすぎぬ有閑婦人もあり又婦人に職業の機會が阻まれてゐる結果、結婚が單なる生活手段となり、性の取引に墮する危險の多い事實は認めねばならぬが、しかしそれを以て直ちに妻の收入のない場合の結婚は、すべて性の取引だと斷ずることは、又別の重大な危險と根本的誤謬が含まれてゐる。それは貨幣價値を以て、一切の勞働の價値を量る尺度とする資本主義的見解に立つものだからである。

四號室のタイピスト達です。
退け時のトイレットルームの
アノ明るさは。

山下 初雄